

RLAとは何か、 ランドスケープアーキテクトとは何か。

登録ランドスケープアーキテクト自らが、資格認定試験の解説を通し、
ランドスケープアーキテクトとは何かを浮き彫りにした一冊。
ランドスケープアーキテクトを目指す方に必須・必携！

●主要目次

第1章 ランドスケープアーキテクトとは？

ランドスケープアーキテクトへの誘い
RLA制度創設の頃の思い
ランドスケープアーキテクトという職能
RLAの今後に向けて

[事例]

伝統と現代の交差—朱雀の庭
土地の記憶を生かす—きたまちしましま公園
ワークショップと風景づくり—多摩平の森
建築と緑の仕事—アクロス福岡
21世紀の庭園デザイン—京都迎賓館
自然環境の保全と再生—水元公園水産試験場跡地
まちの背景をつくる—鎌倉市・緑の基本計画
都市活動の演出—品川セントラルガーデン

[コラム ランドスケープアーキテクトへの期待]

風景デザイン (建築家 栗生明)
光の世界からRLAに期待すること (照明デザイナー 面出薫)
「ランドスケープ」とは何か、「アーキテクト」とは何か (土木デザイナー 内藤廣)

第2章 RLA資格制度、資格認定試験

資格制度の性格と位置づけ

試験問題の内容【択一問題編】

択一問題の構成と範囲
専門基礎、計画原論、自然的側面、
歴史・文化・社会的側面、植物・植栽、
ランドスケープ関連施設・材料、造成・排水

試験問題と解法【実技問題編】

実技問題の内容と視点
出題範囲と勉強の仕方
土地利用ダイヤグラム、敷地計画、
造成・排水設計、植栽設計、詳細設計

●本書の特徴

本書は印刷物本編とCD-ROMから構成されています。本編は上記の主要目次のとおりで、第1章では、事例などを多用しつつ、ランドスケープアーキテクトとは何かについて整理しています。第2章では、資格認定試験の過去の出題問題を用いて、その解法や解説を掲載しています。

なお、本書の最大の特徴であるCD-ROMは、本編を凌ぐボリュームで、個々の択一問題の具体的な解説や実技問題の解法や複数の解答例を掲載し、より深く試験問題を理解できるようになっています。ぜひ、ご購入いただきこのCD-ROMをご覧ください。

※CD-ROMは、Windows専用となっていますが、Mac等をご使用の方には、別途、収録データをお送りする準備を整えています

RLAガイドブック出版の会 編著



編著：RLAガイドブック出版の会

発行：成隆出版

B5版／約100ページ／白黒・カラー／定価1,900円＋税

(CD-ROM：A4約150ページ相当を収録)

ランドスケープをデザインしよう。

本書は、領域が拡大しつつあるランドスケープアーキテクトの職能について紹介するとともに、2004年より始まったRLA資格認定試験問題の解説を行うことなどにより、一人でも多くの方々にランドスケープへの関心を持ってもらい、認定資格を得てランドスケープの分野で活躍しようという人を増やすことを目的として発刊されました。ランドスケープ・建築・土木・都市計画などの業務に携わっておられる方や、これらの分野を学んでいる学生さん、さらには、これからランドスケープの勉強を始めたいと思っている皆さんに一読をお薦めします。
成隆出版 定価(本体1900円＋税)

申込書	「ランドスケープアーキテクトになる本」を申し込みます。	冊	【特別価格申込書】 特別価格：¥1,600円(税込 送料無料)
	ご住所		必要事項を記載して下記メールアドレスまで お送り頂ければ特別価格にて頒布いたします。 RLAガイドブック出版の会事務局 s.takahashi@l-pd.com
	お名前		連絡先

必要事項をご記入の上、成隆出版 (FAX03-3206-6829, e-mail akutsu@seiryusyuppan.co.jp) まで直接お申込ください